

報道関係者各位

平成23年11月17日
(照会先)
システム統括部長 古元 大典
参事役 慶田 耕一郎
(電話直通03-5344-1119)
経営企画部広報室
(電話直通03-5344-1110)

「住民票コードの収録に関するお知らせ」の送付について

1. 概要

「住民票コードの収録に関するお知らせ」(以下、「お知らせ」といいます。)につきましては、平成23年6月10日から平成23年8月18日までに年金が決定された方及び既に年金が決定された方で平成23年9月21日までに住民票コードが収録された方に対して、平成23年11月8日に発送したところですが、本来、送付の必要が無いと考えられる方にも送付していることが判明しました。

※ 住民票コードの収録状況は、本年6月に、年金受給者の方(約3,600万件)に一斉にお知らせしており、その後に住民票コードが収録された方については、本年11月から、順次「お知らせ」を送付することとしています。

2. 原因

「お知らせ」の送付対象者データ作成の際に、「死亡の疑いがあるとして年金の支払いが保留されている方」を除くことが適当と思われるところ、除外して抽出する処理を行わなかったものです。

※ 日本年金機構として死亡の情報を把握しているものの、正式な死亡届の提出が無い場合等は、年金の支払いは保留されています。

3. 影響

本来、送付の必要が無いと考えられる方に送付した件数 224,848件
(参考) 今回送付した総件数 1,134,815件

4. 対応

- (1) ご照会のあった方(ご遺族様等)に対して、ご迷惑やご心配をおかけしたことをお詫びするとともに、「お知らせ」に対する手続きは不要である旨を説明しています。
- (2) また、説明の際には、死亡届の提出をお願いすることとしています。
- (3) 今後の事故防止策として、事務処理を実施する際の確認作業等を、さらに徹底していくこととします。

以上